

<資料：学校での体験活動>

6年社会科「大昔の暮らし」

学校でこんな体験活動ができます！

勾玉づくり	<p>勾玉は、古墳時代にアクセサリー（首飾り）として作られました。削りやすい滑石の材料セット（200円、博物館で販売中）で、約1時間で完成します。</p> <p>2種類のサンドペーパーで削りますが、大昔はもっと硬い石をどうやって削ったのでしょうか。</p> <p>説明パネルも貸し出しできます。</p>
土器づくり	<p>「輪積み法」による土器づくりに挑戦してみませんか？</p> <p>セラミド粘土代（300円程度）と、業者による焼き代（150円程度）が必要です。野焼きをしたい場合は、野焼き用粘土でつくってください。学校より業者に直接、注文してください。</p> <p>子供用のワークシートがあります。</p>
火おこし	<p>古墳時代にはあったとされている「舞ぎり式」の火おこし器ですが、縄文時代から戦国時代まで、一般的には「もみぎり式」が使われていたようです。</p> <p>「舞ぎり式」の火おこし器は、江戸時代から神社の儀式用としてよく使われたようです。</p> <p>もみぎり式と舞いぎり式の両方で挑戦してみませんか？</p> <p>火おこし器の台数分、火きり臼（1枚 100円）が必要です。</p> <p>（博物館で販売中）</p> <p>貸し出しできる火おこし器の台数を増やしました。また、説明パネルも貸し出しできます。</p>

※ 学校が利用しやすいように、火おこし体験に使う火きり臼の販売価格を下げました。（20年4月より）ぜひ、ご利用ください。

※ それぞれの体験について、詳しい説明資料がほしい場合は、連絡してください。

浜松市博物館

TEL 053-456-2208

FAX 053-456-2275